

飛島村公共施設個別施設計画



飛 島 村

令和3年3月

目次

1	はじめに	1
(1)	策定趣旨	1
(2)	計画の位置づけ	1
(3)	対象施設	2
(4)	計画期間	3
2	公共施設維持管理の基本方針	4
(1)	公共施設の現状	4
(2)	公共施設マネジメントの基本方針	7
(3)	公共施設マネジメントの目標値	9
(4)	公共施設再編手法	9
3	対策の優先順位	10
(1)	基本的考え方	10
(2)	構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価	11
4	個別施設の方向性	15
(1)	村民文化系施設	15
(2)	社会教育系施設	15
(3)	スポーツ・レクリエーション系施設	16
(4)	産業系施設	16
(5)	学校教育系施設	16
(6)	子育て支援施設	17
(7)	保健・福祉施設	17
(8)	行政系施設	18
(9)	供給処理施設	19
(10)	その他施設	19
5	維持管理の計画	20
(1)	今後40年間の施設関連経費の試算	20
(2)	今後10年間の実施計画	23
6	計画の推進に当たっての考え方	24

1 はじめに

(1) 策定趣旨

飛島村（以下「本村」とする。）では、2016（平成28）年3月、人口減少と厳しい財政状況が続く中で、公共施設等の現状と課題を把握し、長期的な視点をもって、公共施設等の適切な整備や更新を計画的に行うことで、将来の財政負担を軽減、平準化することを目的とした「飛島村公共施設等総合管理計画」を策定し、現状の把握、分析、課題を踏まえ、維持管理、更新などの今後の方向性について用途別に整理を行っています。同計画に基づき、施設の用途別に長寿命化計画や統廃合、維持修繕などの個別計画の策定を行うこととしています。

こうした背景を踏まえ、「飛島村公共施設等総合管理計画」に基づき、公共施設等の計画的な維持管理を実施していくための基本的な指針となる「飛島村公共施設個別施設計画（以下「本計画」とする。）」を策定します。

(2) 計画の位置づけ

本計画は、国が2013（平成25）年に策定した「インフラ長寿命化基本計画」の下位に位置する「飛島村公共施設等総合管理計画」に基づき策定されています。

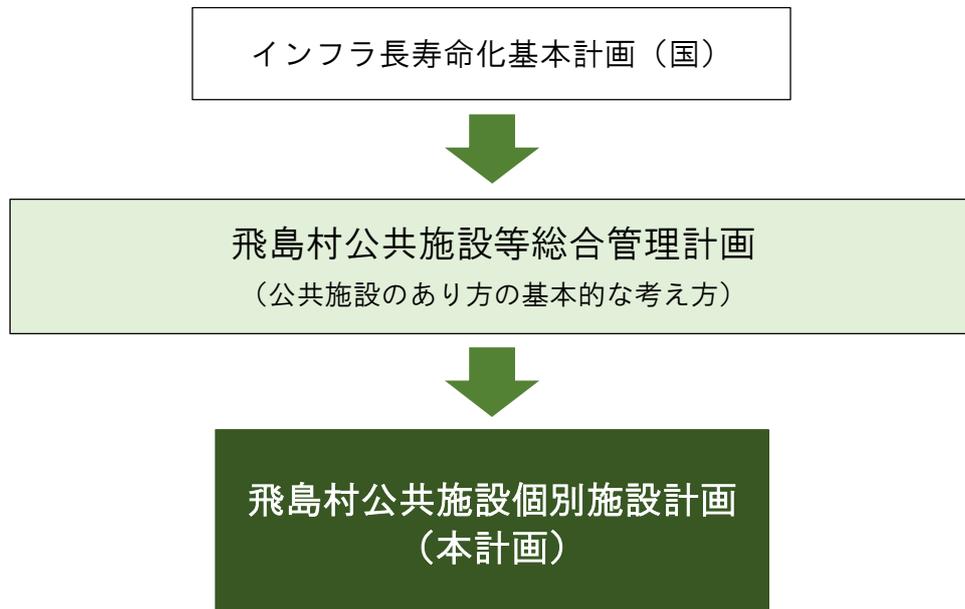


図 本計画の位置づけ

(3) 対象施設

本計画の対象となる公共施設は、本村が保有する行政財産のうち、都市基盤施設（インフラ）を除いた公共施設（建物）44施設を対象とします。

表 本計画の対象施設

施設名称	用途	延床面積（㎡）	建物数
飛島村公民館分館	村民文化系施設	1,652.4	2
飛島村渚コミュニティセンター	村民文化系施設	428.2	1
飛島村中央公民館	村民文化系施設	7,273.0	2
飛島村すこやかセンター（図書館）	社会教育系施設	1,354.0	1
大宝排水機場保存館	社会教育系施設	50.0	1
六角レンガ蔵	社会教育系施設	84.3	1
飛島村東グラウンド	スポーツ・レクリエーション系施設	391.3	1
飛島村すこやかセンター（体育施設）	スポーツ・レクリエーション系施設	2,511.0	1
飛島村公民館分館（体育施設）	スポーツ・レクリエーション系施設	1,686.6	1
飛島村総合体育館	スポーツ・レクリエーション系施設	4,428.9	1
飛島村南部体育館	スポーツ・レクリエーション系施設	1,459.1	1
飛島村産業会館	産業系施設	893.0	4
飛島学園（前期課程）	学校教育系施設	7,526.9	1
飛島学園（後期課程）	学校教育系施設	4,558.8	5
児童クラブ（体育館1F）	子育て支援施設	540.3	1
飛島村すこやかセンター（児童館）	子育て支援施設	315.0	1
飛島村立第一保育所	子育て支援施設	1,315.9	4
ふれあいの郷	保健・福祉施設	2,095.0	8
飛島村敬老センター	保健・福祉施設	1,451.4	4
飛島村すこやかセンター	保健・福祉施設	2,502.0	1
飛島村子育て支援センター	保健・福祉施設	608.6	1
飛島村役場	行政系施設	7,367.2	8
第1分団消防車庫	行政系施設	31.5	1
第2分団消防車庫	行政系施設	31.5	1
第3分団消防車庫	行政系施設	31.5	1
第4分団消防車庫	行政系施設	31.5	1
第5分団消防車庫	行政系施設	31.5	1

施設名称	用途	延床面積 (㎡)	建物数
第6分団消防車庫	行政系施設	31.5	1
第7分団消防車庫	行政系施設	31.5	1
竹之郷消防車庫	行政系施設	31.5	1
梅之郷消防車庫	行政系施設	24.0	1
三福消防車庫	行政系施設	12.0	1
汐除消防車庫	行政系施設	31.5	1
木場消防車庫	行政系施設	200.0	1
飛島村一般廃棄物最終処分場 (汚水処理施設)	供給処理施設	96.6	2
飛島村服岡ごみ投棄場	供給処理施設	74.7	2
飛島聖苑	その他施設	1,341.0	1
飛島村南拠点避難所	その他施設	4,230.9	6
北拠点避難所	その他施設	1,799.9	1
大宝一時避難所	その他施設	1,448.1	1
三福一時避難所	その他施設	570.0	1
新政成一時避難所	その他施設	1,697.3	1
服岡一時避難所	その他施設	994.7	1
梅之郷一時避難所 [※]	その他施設	1,207.4	1
合計		64,472.9	80

※梅之郷一時避難所は、本計画策定時点では未建築ですが、2021（令和3）年度に建設予定であるため、本計画の対象とします。

(4) 計画期間

計画期間は2021（令和3）年4月から2031（令和13）年3月までの10年間とします。

2 公共施設維持管理の基本方針

(1) 公共施設の現状

① 公共施設の保有量

■ 用途別の保有量

用途別で見ると、その他施設（避難所など）が延床面積で20.6%を占め最も多く、以下、学校教育系施設が18.7%、スポーツ・レクリエーション系施設が16.3%と多くなっています。

表 用途別施設保有量

用途	施設数		棟数		延床面積 (㎡)	
村民文化系施設	3	6.8%	5	6.2%	9,353.6	14.5%
社会教育系施設	3	6.8%	3	3.8%	1,488.3	2.3%
スポーツ・レクリエーション系施設	5	11.4%	5	6.2%	10,476.9	16.3%
産業系施設	1	2.3%	4	5.0%	893.0	1.4%
学校教育系施設	2	4.5%	6	7.5%	12,085.7	18.7%
子育て支援施設	3	6.8%	6	7.5%	2,171.2	3.4%
保健・福祉施設	4	9.1%	14	17.5%	6,657.0	10.3%
行政系施設	13	29.6%	20	25.0%	7,886.7	12.2%
供給処理施設（ごみ投棄場など）	2	4.5%	4	5.0%	171.3	0.3%
その他施設（避難所など）	8	18.2%	13	16.3%	13,289.3	20.6%
合計	44	100.0%	80	100.0%	64,472.9	100.0%

■ 建築年度別の保有量

公共施設のうち、床面積で約48%の建物が築30年以上を経過し老朽化が進んできており、また、約30%の建物が旧耐震基準※で建築されており、今後、耐震改修などの必要性もあるなど、これから維持管理経費が増加してくることが予想されます。

※1981（昭和56）年5月以前の耐震基準で建てられた建物。

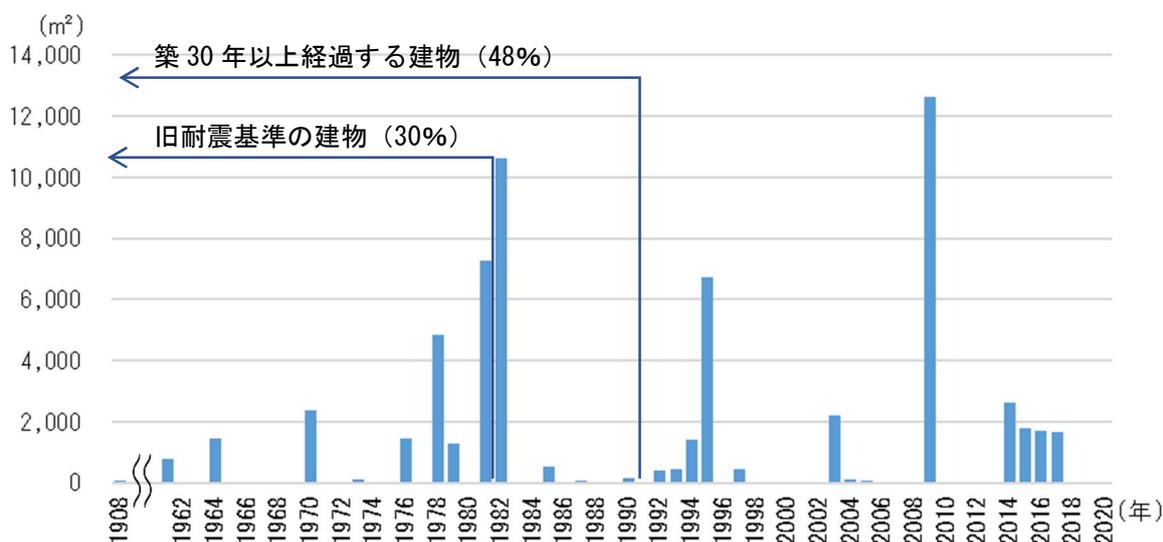


図 建築年度別保有量

②過去3年間の施設関連経費

公共施設の過去3年間（2016年度から2018年度まで）の施設関連経費は下表のとおりとなっています。平均して年間約5.5億円の費用が掛かっています。

表 過去3年間の施設関連経費（単位：千円）

	2016年度	2017年度	2018年度	平均
施設整備費	184,041	337,785	79,812	200,546
維持修繕費	24,483	30,580	26,847	27,303
光熱水費・委託費	311,434	321,435	325,454	319,441
合計	519,958	689,800	432,113	547,290

③今後40年間で必要な施設関連経費

現状の公共施設保有量（44施設、80棟）をそのまま保有し維持した場合、公共施設の更新費、大規模改修費を試算すると、2021年度から2060年度までの40年間で329億円（年平均約8.2億円）となります。

近年の公共施設の施設関連経費の実績（2016年度から2018年度の3年間）は約5.5億円／年であり、年間3億円程度圧縮しなければ、これまでと同程度の予算額で施設を維持管理していくことが難しくなります。

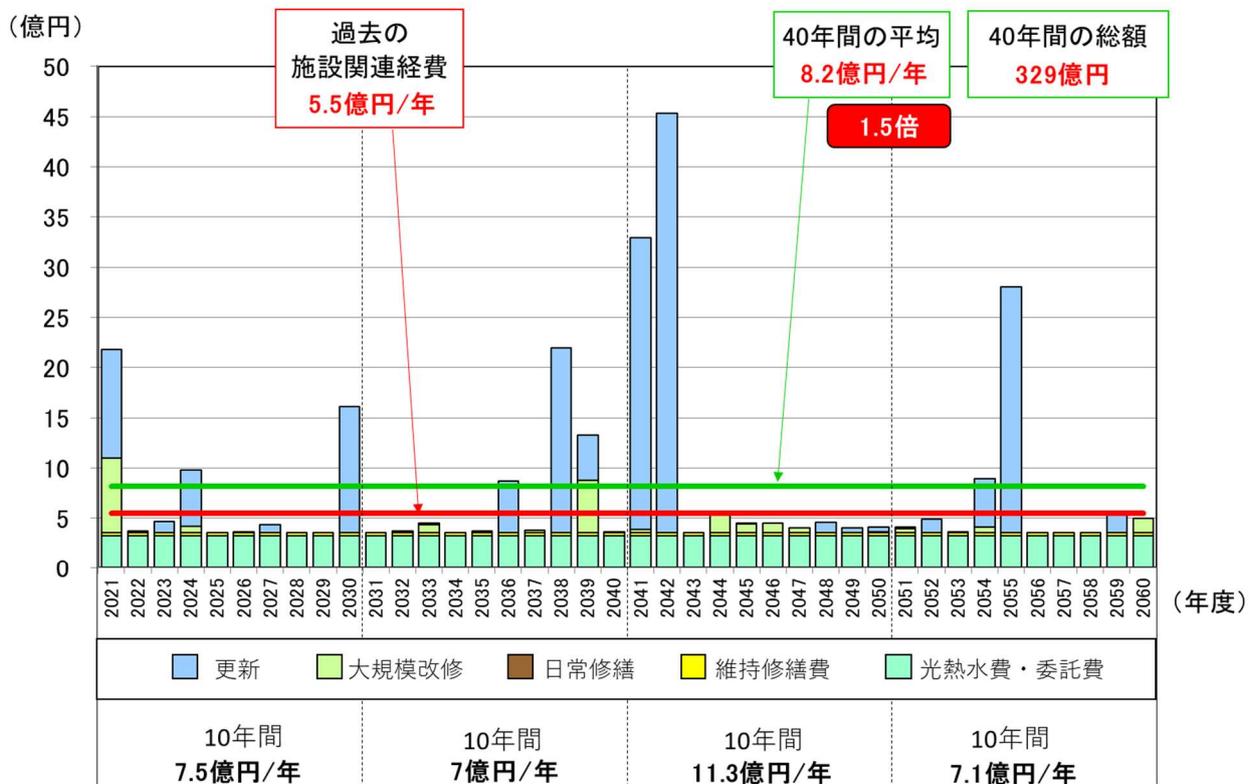


図 今後40年間の施設関連経費

(上記試算の考え方)

【更新周期】

建物の構造別に「更新」、「大規模改修」の周期を設定し、その時点を経過する時点で、建替え・大規模改修をそれぞれ実施するものとして計算しました。

表 構造別の更新等周期の設定

構造	周期（更新）	周期（大規模改修）
鉄筋コンクリート造（RC造） 鉄骨鉄筋コンクリート造（SRC造）	60年	30年
鉄骨造（S造） ブロック造（B造） コンクリートブロック造（CB造）	45年	23年
木造（W造）	30年	15年

【大規模改修】

建築年度からの経過年数が大規模改修の周期となった時点で、大規模改修を実施するものとし費用を計上しました。2020年度時点で当該周期を経過しているものは、2021年度に大規模改修を行うものとして計算しました。

大規模改修の実施時期が更新時期に近づいているもの（更新までの期間が20年未満）については、大規模改修を実施せずに更新時期を経過した時点で建替えを実施するものとして計算しました。

【建替え】

更新の周期を経過した時点で、建替えを実施するものとして計算しました。

2020年度時点で当該周期を経過しているものは、2021年度に建替えを実施するものとして計算しました。

(2) 公共施設マネジメントの基本方針

飛島村公共施設等総合管理計画において、次のとおり公共施設マネジメントの基本方針が定められており、これに基づき、公共施設再編及び公共施設長寿命化の基本方針を定めます。

■公共施設マネジメントの基本方針

ア. 長寿命化の推進に向けた基本方針

現在保有している公共施設等を長期に利用できるよう機能維持と安全性の確保を目指します。

イ. コスト適正化に向けた基本方針

現在保有している公共施設等の保有量の適正化と運営改善によりコストの適正化を目指します。

ウ. 安心安全の確保に向けた基本方針

耐震化の促進、防災施設の整備により安心・安全なむらづくりを推進します。

■公共施設再編の基本方針

●規模・機能の適正化

施設の建替えや布設替え、大規模改修等の実施時には、施設の利用状況や地域の人口構成の変化に伴う施設へのニーズの変化を踏まえ、規模の適正化（減築）、用途変更・他施設との複合化や集約化を検討します。

●保有財産の有効利用

将来的な統廃合や用途転用を見据えた設計等を検討し、公共施設等の廃止や統廃合によって生じる未利用施設については、貸付や売却等を検討します。また、跡地の利活用についても積極的に検討します。

■公共施設長寿命化の基本方針

●長寿命化の推進

適切な時期に大規模改修を実施するなど計画的な管理を行い、施設を長持ちさせる取組みを行います。

●事後保全型から予防保全型の維持管理・修繕・更新等へ

日常の維持管理にあたっては、安全性の確保を優先しつつ、劣化箇所の有無や兆候を早期に把握した予防保全型の補修の実施等、性能・機能の維持に努めます。将来的な少子高齢化、人口減少に伴う住民ニーズの変化への対応のため、点検・診断で把握した情報を基に、施設毎に修繕及び更新等の優先順位を明確化して計画的な管理を行うこととします。

●ライフサイクルコストの縮減

指定管理者制度の導入など運営形態の見直しを検討し、ライフサイクルコスト（施設の建設費や解体費に加えて、サービスにかかる人件費や光熱水費、委託料等の運営にかかる経費を含む、一生にかかる費用の合計）を縮減するとともに、長寿命化により計画的に施設の更新時期を設定することで、単年度の更新費を平準化し、将来更新費用の不足額の解消を目指します。

◆「事後保全」型イメージ



◆「予防保全（長寿命化）」型イメージ



日常修繕

経年劣化に対する機能回復を目的とした工事

例：防水の補修、外壁塗装・タイル等の補修、給排水管の更新、機器の更新、クロス・塗装の補修等

大規模改修

全面的な機能回復及び機能向上を目的とした工事

例：防水の張替え、外壁の塗替え、天井・床の張替え等
状況によって、トイレの洋式化、バリアフリー改修やコンクリート中性化対策、鉄筋腐食対策、省エネ機器の導入等も含む

図 事後保全と予防保全のイメージ

③目標耐用年数

公共施設マネジメントにおいては、不具合が発生してから修繕を行う「事後保全」型の維持管理から、不具合を未然に防止するために計画的に保全を行う「予防保全」型の維持管理に切り替えることで、施設の長寿命化を図ります。また、長寿命化した施設の目標耐用年数については、以下のように設定します。

表 構造別目標耐用年数

構造	「事後保全」型の耐用年数	「予防保全」型の目標耐用年数
鉄筋コンクリート造（RC造） 鉄骨鉄筋コンクリート造（SRC造）	60年	80年
鉄骨造（S造） ブロック造（B造） コンクリートブロック造（CB造）	45年	60年
木造（W造）	30年	45年

(3) 公共施設マネジメントの目標値

公共施設マネジメントの目標値については、公共施設の施設関連経費が近年の実績（2016年度から2018年度の3年間の平均）で約5.5億円／年であったことを踏まえ、以下のとおり設定しました。

表 公共施設マネジメントの目標値

今後40年間に掛かる 施設関連経費	約5.5億円／年
----------------------	----------

(4) 公共施設再編手法

本村の公共施設再編は、主に以下の手法で推進していきます。

再編手法	概要
現状維持	日常的な点検、定期的な修繕、計画的な保全により現状のまま存続する
見直し	建替えなどのタイミングで、建替え・建築規模の縮小・集約化・複合化を検討する
転用	異なる施設用途として利用する
廃止	機能を廃止し、建物を除却する

3 対策の優先順位

(1) 基本的考え方

対策の優先順位の整理にあたっては、まず、対象施設の位置づけにより、施設の仕分けを行い、施設整備の優先順位を定めます。

【義務的視点】	公共施設で提供される行政サービスが、国の制度等で定められており行政が実施しなければならないものか
【市場的視点】	民間でも実施可能であるか
【政策的視点】	総合計画で位置づけた将来都市像の実現や重点目標の達成に資する取組・事業であるか

また、優先すべき工事の決定にあたっては、物理的視点や機能的視点、経済的視点、社会的視点などから総合的に優先度を判断します。なお、判断の基礎となる施設情報は、各施設所管課による劣化診断（目視点検等）を実施することにより、日々最新の情報を管理していきます。

【物理的視点】	<ul style="list-style-type: none">● 放置しておく利用者へ直接・間接の物理的被害や大きな施設の滅失が見られるもの 例) 外装材落下の危険性、消防設備の不備等● 敷地周辺に悪影響（騒音・振動・著しい美観の喪失等）を与えており、解消が求められるもの 例) 空調外部機器の劣化による騒音● 改修により長寿命化が明らかに見込まれるもの 例) 屋根防水の改修、外壁のひび割れ補修、外壁塗装、建具廻りの防水及び鉄骨の塗装などの躯体の構造的強度低下を防ぐために行う改修
【機能的視点】	<ul style="list-style-type: none">● 設置当初の本来の要求事項が満たせなくなっており、解消が求められるもの 例) 建具不良による立ち入り不可能な室、設備機器の故障による機能の支障等災害発生時を想定し健全な状態を特に維持しておくことが必要と判断されるもの
【経済的視点】	<ul style="list-style-type: none">● 予防保全により、将来のライフサイクルコストの低減が見込まれる状況にあるもの 例) 鉄筋の露出などがあり、放っておくと大きな機能低下が起こり大規模な改修が必要となることが見込まれるもの
【社会的視点】	<ul style="list-style-type: none">● 住民ニーズの変化により新規整備、増改築又は用途転用が必要なもの● 少子高齢化等に伴い利用者の安全性・利便性を確保するための改修が必要なもの 例) スロープの設置、段差の解消、エレベーターの設置など環境負荷低減に貢献するもの 例) LED 電灯への交換、負荷の少ない熱源機器への交換など

(2) 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価

①構造躯体の健全性の評価

施設を長寿命化して長期間安全に使用するためには、構造躯体が健全であることが前提になってきます。長寿命化を目的として改修等を行う場合には、既存の耐震診断結果などにおけるコンクリート圧縮強度を確認するほか、目視においても構造躯体に著しい劣化がないか確認し、構造躯体の健全性を確保します。

また、長寿命化を行う施設については、優先的に耐震改修の実施を図ります。その際、経済的に有益な場合には、耐震改修とあわせて長寿命化に向けた大規模改修の実施を検討します。

②構造躯体以外の劣化状況の評価

構造躯体以外の劣化状況は、以下の方法により、屋根・屋上、外壁、内部仕上げ、電気設備、機械設備の5部位について、それぞれの施設管理者が目視確認により評価しました。

不具合が生じている部分、劣化が進行している部分などは優先的に修繕を実施していきます。

表 評価基準及び健全度の算定方法

区分	評価方法	評価基準																									
評価基準	既存の劣化調査の結果より、A、B、C、Dの4段階で評価	<p>評価基準</p> <p>目視による評価【屋根・屋上、外壁】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>良好 A</td> <td>概ね良好</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>広範囲に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)</td> </tr> <tr> <td>劣化 D</td> <td>早急に対応する必要がある(安全上、機能上、問題あり)(躯体の耐久性に影響を与えている)(設備が故障し施設運営に支障を与えている)等</td> </tr> </tbody> </table> <p>経過年数による評価【内部仕上げ、電気設備、機械設備】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>良好 A</td> <td>20年未満</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>20~40年</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>40年以上</td> </tr> <tr> <td>劣化 D</td> <td>経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合</td> </tr> </tbody> </table>	評価	基準	良好 A	概ね良好	B	部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)	C	広範囲に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)	劣化 D	早急に対応する必要がある(安全上、機能上、問題あり)(躯体の耐久性に影響を与えている)(設備が故障し施設運営に支障を与えている)等	評価	基準	良好 A	20年未満	B	20~40年	C	40年以上	劣化 D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合					
評価	基準																										
良好 A	概ね良好																										
B	部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)																										
C	広範囲に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)																										
劣化 D	早急に対応する必要がある(安全上、機能上、問題あり)(躯体の耐久性に影響を与えている)(設備が故障し施設運営に支障を与えている)等																										
評価	基準																										
良好 A	20年未満																										
B	20~40年																										
C	40年以上																										
劣化 D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合																										
健全度の算定	各建物の5つの部位について劣化状況を4段階で評価し、100点満点で数値化した評価指標	<p>①部位の評価点</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>②部位のコスト配分</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部位</th> <th>コスト配分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 屋根・屋上</td> <td>5.1</td> </tr> <tr> <td>2 外壁</td> <td>17.2</td> </tr> <tr> <td>3 内部仕上げ</td> <td>22.4</td> </tr> <tr> <td>4 電気設備</td> <td>8.0</td> </tr> <tr> <td>5 機械設備</td> <td>7.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table> <p>③健全度</p> <table border="1"> <tr> <td>総和(部位の評価点×部位のコスト配分) ÷ 60</td> </tr> </table>	評価	評価点	A	100	B	75	C	40	D	10	部位	コスト配分	1 屋根・屋上	5.1	2 外壁	17.2	3 内部仕上げ	22.4	4 電気設備	8.0	5 機械設備	7.3	計	60	総和(部位の評価点×部位のコスト配分) ÷ 60
評価	評価点																										
A	100																										
B	75																										
C	40																										
D	10																										
部位	コスト配分																										
1 屋根・屋上	5.1																										
2 外壁	17.2																										
3 内部仕上げ	22.4																										
4 電気設備	8.0																										
5 機械設備	7.3																										
計	60																										
総和(部位の評価点×部位のコスト配分) ÷ 60																											

資料：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書

施設名	施設コード		調査日	
建物名			記入者	
棟番号			建築年度	年度(年度)
構造種別	延床面積	m ²	階数	地上 階 地下 階

部位	仕様 (該当する項目にチェック)	工事履歴(部位の更新)		劣化状況 (複数回答可)	箇所数	特記事項	評価
		年度	工事内容				
1 屋根 屋上	<input type="checkbox"/> アスファルト保護防水			<input type="checkbox"/> 降雨時に雨漏りがある			
	<input type="checkbox"/> アスファルト露出防水			<input type="checkbox"/> 天井等に雨漏り痕がある			
	<input type="checkbox"/> シート防水、塗膜防水			<input type="checkbox"/> 防水層に膨れ・破れ等がある			
	<input type="checkbox"/> 勾配屋根(長尺金属板、折板)			<input type="checkbox"/> 屋根葺材に錆・損傷がある			
	<input type="checkbox"/> 勾配屋根(スレート、瓦類)			<input type="checkbox"/> 笠木・立上り等に損傷がある			
	<input type="checkbox"/> その他の屋根 ()			<input type="checkbox"/> 樋やルーフドレンを目視点検できない			
				<input type="checkbox"/> 既存点検等で指摘がある			
2 外壁	<input type="checkbox"/> 塗仕上げ			<input type="checkbox"/> 鉄筋が見えているところがある			
	<input type="checkbox"/> タイル張り、石張り			<input type="checkbox"/> 外壁から漏水がある			
	<input type="checkbox"/> 金属系パネル			<input type="checkbox"/> 塗装の剥がれ			
	<input type="checkbox"/> コンクリート系パネル(ALC等)			<input type="checkbox"/> タイルや石が剥がれている			
	<input type="checkbox"/> その他の外壁 ()			<input type="checkbox"/> 大きな亀裂がある			
	<input type="checkbox"/> アルミ製サッシ			<input type="checkbox"/> 窓・ドアの廻りで漏水がある			
	<input type="checkbox"/> 鋼製サッシ			<input type="checkbox"/> 窓・ドアに錆・腐食・変形がある			
	<input type="checkbox"/> 断熱サッシ、省エネガラス			<input type="checkbox"/> 外部手すり等の錆・腐朽			
				<input type="checkbox"/> 既存点検等で指摘がある			

部位	修繕・点検項目	改修・点検年度	特記事項(改修内容及び点検等による指摘事項)	評価
3 内部仕上 (床・壁・天井) (内部建具) (間仕切等) (照明器具) (エアコン)等	<input type="checkbox"/> 老朽改修			
	<input type="checkbox"/> エコ改修			
	<input type="checkbox"/> トイレ改修			
	<input type="checkbox"/> 法令適合			
	<input type="checkbox"/> 校内LAN			
	<input type="checkbox"/> 空調設置			
	<input type="checkbox"/> 障害児等対策			
	<input type="checkbox"/> 防犯対策			
	<input type="checkbox"/> 構造体の耐震対策			
	<input type="checkbox"/> 非構造部材の耐震対策			
4 電気設備	<input type="checkbox"/> 分電盤改修			
	<input type="checkbox"/> 配線等の敷設工事			
	<input type="checkbox"/> 昇降設備保守点検			
	<input type="checkbox"/> その他、電気設備改修工事			
5 機械設備	<input type="checkbox"/> 給水配管改修			
	<input type="checkbox"/> 排水配管改修			
	<input type="checkbox"/> 消防設備の点検			
	<input type="checkbox"/> その他、機械設備改修工事			

特記事項(改修工事内容や12条点検、消防点検など、各種点検等による指摘事項が有れば、該当部位と指摘内容を記載)

健全度
0 / 100点

図 劣化状況調査シート

③建物の評価結果一覧 (1/2)

建物 No.	施設名	建物名	用途 (大分類)	建物 種別	構造	階数	延床面 積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震 基準	劣化状況評価					
								西暦	和暦			屋根 ・屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備	健全度
1	飛島村公民館分館	公民館分館	村民文化系施設	事務室・校舎	RC	2	1,584.9	1978	S53	42	旧	C	B	C	C	C	50
2	飛島村公民館分館	車庫	村民文化系施設	その他	S	1	67.5	1978	S53	42	旧	C	B	C	C	C	50
3	飛島村渚コミュニティセンター	集会所	村民文化系施設	事務室・校舎	SRC	2	428.2	1993	H5	27	新	C	B	B	C	C	63
4	飛島村中央公民館	中央公民館	村民文化系施設	事務室・校舎	RC	3	7,258.0	1981	S56	39	旧	C	B	B	C	C	63
5	飛島村中央公民館	電気窯小屋	村民文化系施設	その他	S	1	15.0	1982	S57	38	新	C	B	B	C	C	63
6	飛島村すこやかセンター(図書館)	図書館	社会教育系施設	事務室・校舎	RC	2	1,354.0	1995	H7	25	新	A	A	A	A	A	100
7	大宝排水機場保存館	排水機場	社会教育系施設	その他	W	1	50.0	2005	H17	15	新	B	B	B	B	B	75
8	六角レンガ蔵	倉庫	社会教育系施設	その他	B	2	84.3	1908	S-17	112	旧	C	C	C	D	D	32
9	飛島村東グラウンド	観覧席、本部席	スポーツレクリエーション系施設	体育館	RC	2	391.3	1992	H4	28	新	C	C	B	B	B	62
10	飛島村すこやかセンター(体育施設)	温水プール	スポーツレクリエーション系施設	体育館	RC	2	2,511.0	1995	H7	25	新	A	A	A	A	A	100
11	飛島村公民館分館(体育施設)	体育館	スポーツレクリエーション系施設	体育館	RC	1	1,686.6	1978	S53	42	旧	C	B	C	C	C	50
12	飛島村総合体育館	体育館	スポーツレクリエーション系施設	体育館	RC	4	4,428.9	1982	S57	38	新	A	A	A	A	A	100
13	飛島村南部体育館	体育館	スポーツレクリエーション系施設	体育館	RC	2	1,459.1	1964	S39	56	旧	D	C	C	D	D	30
14	飛島村産業会館	事務室・倉庫	産業系施設	事務室・校舎	SRC	2	763.5	1961	S36	59	旧	C	C	C	D	D	32
15	飛島村産業会館	倉庫	産業系施設	その他	S	1	23.2	1976	S51	44	旧	C	C	C	D	D	32
16	飛島村産業会館	車庫	産業系施設	その他	S	1	80.8	2004	H16	16	新	C	C	C	D	D	32
17	飛島村産業会館	備蓄倉庫	産業系施設	その他	S	1	25.5	1995	H7	25	新	C	C	C	D	D	32
18	飛島学園(前期課程)	校舎棟	学校教育系施設	事務室・校舎	RC	2	7,526.9	2009	H21	11	新	B	B	B	B	B	75
19	飛島学園(後期課程)	屋外倉庫1	学校教育系施設	その他	RC	1	117.0	2009	H21	11	新	B	B	B	B	B	75
20	飛島学園(後期課程)	屋外倉庫2	学校教育系施設	その他	RC	1	37.4	2009	H21	11	新	B	B	B	B	B	75
21	飛島学園(後期課程)	屋外倉庫3	学校教育系施設	その他	RC	1	13.8	2009	H21	11	新	B	B	B	B	B	75
22	飛島学園(後期課程)	体育館	学校教育系施設	体育館	RC	3	2,009.8	2009	H21	11	新	B	B	B	B	B	75
23	飛島学園(後期課程)	校舎棟	学校教育系施設	事務室・校舎	RC	2	2,380.8	2009	H21	11	新	B	B	B	B	B	75
24	児童クラブ(体育館1F)	児童クラブ(体育館1F)	子育て支援施設	体育館	RC	1	540.3	2009	H21	11	新	B	B	B	B	B	75
25	飛島村すこやかセンター(児童館)	児童館	子育て支援施設	事務室・校舎	RC	1	315.0	1995	H7	25	新	A	A	A	A	A	100
26	飛島村立第一保育所	体育倉庫	子育て支援施設	その他	RC	1	9.0	1989	H元	31	新	B	C	B	C	C	56
27	飛島村立第一保育所	便所及び倉庫	子育て支援施設	その他	RC	1	9.0	1978	S53	42	旧	B	C	B	C	C	56
28	飛島村立第一保育所	保育所	子育て支援施設	事務室・校舎	RC	2	1,285.9	1978	S53	42	旧	B	C	B	C	C	56
29	飛島村立第一保育所	自転車置き場	子育て支援施設	その他	S	1	12.0	1978	S53	42	旧	B	C	B	C	C	56
30	ふれあいの郷	事務室及びセンター	保健・福祉施設	事務室・校舎	RC	1	1,632.4	2003	H15	17	新	B	B	B	B	B	75
31	ふれあいの郷	渡り廊下	保健・福祉施設	その他	RC	1	112.3	2003	H15	17	新	B	B	B	B	B	75
32	ふれあいの郷	車庫、倉庫及びフロア(南側)	保健・福祉施設	その他	S	1	264.5	2003	H15	17	新	B	B	B	B	B	75
33	ふれあいの郷	倉庫	保健・福祉施設	その他	RC	1	7.0	2003	H15	17	新	B	B	B	B	B	75
34	ふれあいの郷	屋外便所	保健・福祉施設	その他	CB	1	10.8	2003	H15	17	新	B	B	B	B	B	75
35	ふれあいの郷	温泉ポンプ小屋	保健・福祉施設	その他	S	1	15.2	2006	H18	14	新	B	B	B	B	B	75
36	ふれあいの郷	屋外便所	保健・福祉施設	その他	W	1	34.8	2003	H15	17	新	B	B	B	B	B	75
37	ふれあいの郷	足湯	保健・福祉施設	その他	RC	1	18.0	2013	H25	7	新	B	B	B	B	B	75
38	飛島村敬老センター	事務室及びセンター	保健・福祉施設	事務室・校舎	RC	2	1,177.2	1979	S54	41	旧	B	C	B	C	C	56
39	飛島村敬老センター	倉庫	保健・福祉施設	その他	RC	1	141.0	1990	H2	30	新	B	C	B	C	C	56
40	飛島村敬老センター	車庫、倉庫及びフロア(南側)	保健・福祉施設	その他	S	1	94.2	1979	S54	41	旧	B	C	B	C	C	56
41	飛島村敬老センター	センター	保健・福祉施設	事務室・校舎	RC	1	39.0	2003	H15	17	新	B	C	B	C	C	56
42	飛島村すこやかセンター	事務室	保健・福祉施設	事務室・校舎	RC	2	2,502.0	1995	H7	25	新	A	A	A	A	A	100
43	飛島村子育て支援センター	校舎・園舎	保健・福祉施設	事務室・校舎	RC	3	608.6	1970	S45	50	旧	C	C	B	C	C	53
44	飛島村役場	渡り廊下	行政系施設	その他	S	1	140.7	1982	S57	38	新	A	A	A	A	A	100
45	飛島村役場	倉庫	行政系施設	その他	RC	1	83.1	1982	S57	38	新	C	B	C	C	C	50
46	飛島村役場	プロア一室	行政系施設	事務室・校舎	S	1	23.4	1982	S57	38	新	A	A	A	A	A	100
47	飛島村役場	役場庁舎	行政系施設	事務室・校舎	RC	0	5,924.1	1982	S57	38	新	A	A	A	A	A	100
48	飛島村役場	車庫及び防火倉庫(東側)	行政系施設	その他	S	2	461.6	1997	H9	23	新	A	A	A	A	A	100
49	飛島村役場	車庫及び防火倉庫(西側)	行政系施設	その他	S	2	675.4	2017	H29	3	新	A	A	A	A	A	101
50	飛島村役場	便所	行政系施設	その他	RC	1	34.0	1991	H3	29	新	C	B	C	C	C	50
51	飛島村役場	自転車置き場	行政系施設	その他	S	1	25.0	1982	S57	38	新	C	B	C	C	C	50

③建物の評価結果一覧 (2/2)

建物 No.	施設名	建物名	用途 (大分類)	建物 種別	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震 基準	劣化状況評価					健全度
								西暦	和暦			屋根 ・屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備	
52	第1分団消防車庫	車庫	行政系施設	その他	RC	1	31.5	1985	S60	35	新	B	C	B	B	B	65
53	第2分団消防車庫	車庫	行政系施設	その他	S	1	31.5	2004	H16	16	新	B	B	B	B	B	75
54	第3分団消防車庫	車庫	行政系施設	その他	S	1	31.5	1985	S60	35	新	B	C	B	B	B	65
55	第4分団消防車庫	車庫	行政系施設	その他	S	1	31.5	1985	S60	35	新	B	C	B	B	B	65
56	第5分団消防車庫	車庫	行政系施設	その他	S	1	31.5	1985	S60	35	新	B	C	B	B	B	65
57	第6分団消防車庫	車庫	行政系施設	その他	S	1	31.5	1985	S60	35	新	B	C	B	B	B	65
58	第7分団消防車庫	車庫	行政系施設	その他	S	1	31.5	1985	S60	35	新	B	C	B	B	B	65
59	竹之郷消防車庫	車庫	行政系施設	その他	S	1	31.5	1985	S60	35	新	B	C	B	B	B	65
60	梅之郷消防車庫	車庫	行政系施設	その他	S	1	24.0	1985	S60	35	新	B	C	B	B	B	65
61	三福消防車庫	車庫	行政系施設	その他	S	1	12.0	1985	S60	35	新	B	C	B	B	B	65
62	夕除消防車庫	車庫	行政系施設	その他	S	1	31.5	1985	S60	35	新	B	C	B	B	B	65
63	木場消防車庫	事務所	行政系施設	事務室・校舎	S	1	200.0	1978	S53	42	旧	B	C	B	B	B	65
64	飛島村一般廃棄物最終処分場(汚水処理施設)	浸出水処理施設	供給処理施設	その他	RC	2	80.2	2003	H15	17	新	B	B	B	B	B	75
65	飛島村一般廃棄物最終処分場(汚水処理施設)	管理小屋	供給処理施設	その他	S	1	16.4	2003	H15	17	新	B	B	B	B	B	75
66	飛島村服岡ごみ投棄場	管理小屋	供給処理施設	その他	S	1	9.9	1971	S46	49	旧	B	B	B	B	B	75
67	飛島村服岡ごみ投棄場	倉庫	供給処理施設	その他	S	1	64.8	1987	S62	33	新	B	B	B	B	B	75
68	飛島聖苑	火葬場及び斎場	その他施設	その他	RC	2	1,341.0	1994	H6	26	新	C	B	C	B	B	59
69	飛島村南拠点避難所	自転車置き場	その他施設	その他	S	1	75.9	1994	H6	26	新	C	C	B	C	C	53
70	飛島村南拠点避難所	渡り廊下	その他施設	その他	S	1	120.6	1985	S60	35	新	C	C	B	C	C	53
71	飛島村南拠点避難所	倉庫	その他施設	その他	CB	1	128.5	1985	S60	35	新	C	C	B	C	C	53
72	飛島村南拠点避難所	倉庫	その他施設	その他	CB	2	121.0	1973	S48	47	旧	C	C	B	C	C	53
73	飛島村南拠点避難所	避難所	その他施設	その他	RC	3	2,357.5	1970	S45	50	旧	C	C	B	C	C	53
74	飛島村南拠点避難所	避難所	その他施設	その他	RC	3	1,427.5	1976	S51	44	旧	C	C	B	C	C	53
75	北拠点避難所	避難所	その他施設	その他	SRC	3	1,799.9	2015	H27	5	新	B	A	A	A	A	98
76	大宝一時避難所	避難所	その他施設	その他	SRC	3	1,448.1	2014	H26	6	新	B	A	B	A	A	89
77	三福一時避難所	避難所	その他施設	その他	S	3	570.0	2014	H26	6	新	B	A	A	A	A	98
78	新政成一時避難所	避難所	その他施設	その他	SRC	3	1,697.3	2016	H28	4	新	B	A	A	A	A	98
79	服岡一時避難所	避難所	その他施設	その他	SRC	3	994.7	2017	H29	3	新	B	A	A	A	A	98
80	梅之郷一時避難所	避難所	その他施設	その他	SRC	3	1,207.4	2021	R3	-1	新	-	-	-	-	-	-

※梅之郷一時避難所は、2021（令和3）年度に建設予定であるため、築年数を「-1」としています。

4 個別施設の方向性

本村の公共施設は、2(1)で整理したとおり床面積で約半数の建物が築30年を経過しているなど、今後、維持管理費が増大してくることが予想されます。また、本村の財政状況に関しては、将来的に扶助費が増加し、歳入が減少することなどが予想されており、これらを踏まえれば、2(2)で設定した公共施設マネジメントの基本方針に沿って、着実に公共施設の再編を進めるとともに、公共施設の長寿命化を図り、建物のライフサイクルコストを縮減していくことが求められます。

個別施設の方向性の検討においては、実情を的確に踏まえた検討とするため、施設カルテを更新し建物情報を整理するとともに、管理者を対象とした照会調査及び必要に応じたヒアリングを実施しました。これらの調査結果などを総合的に判断し、施設用途別の公共施設の再編及び整備の方向性について決めました。

(1) 村民文化系施設

中央公民館は、長期の使用が見込まれるため、計画的な修繕等により長寿命化を図り、渚コミュニティセンターについても日常的な修繕を行い、適切な維持管理を行います。中央公民館については、2022(令和4)年度に耐震改修を含む大規模改修を行い、建替えのタイミングで、見直しを検討します。飛島村公民館分館は、当面の間施設を維持しますが、施設の利用状況等を見ながら再編の方針を検討していきます。

【施設一覧】

施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積	建築年度	築年数	耐震基準	今後40年の再編方針
飛島村公民館分館	公民館分館	公民館	RC	2	1,584.9	1978	42	旧	見直し
飛島村公民館分館	車庫	車庫	S	1	67.5	1978	42	旧	見直し
飛島村渚コミュニティセンター	集会所	集会所・会議室	SRC	2	428.2	1993	27	新	現状維持
飛島村中央公民館	中央公民館	公民館	RC	3	7,258.0	1981	39	旧	現状維持(長寿命化)
飛島村中央公民館	電気窯小屋	小屋・畜舎	S	1	15.0	1982	38	新	現状維持(長寿命化)

(2) 社会教育系施設

飛島村すこやかセンター(図書館)は、村内唯一の図書館であり、計画的な修繕等により長寿命化を図ります。大宝排水機場保存館及び六角レンガ蔵については、適切に保存を行います。

【施設一覧】

施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積	建築年度	築年数	耐震基準	今後40年の再編方針
飛島村すこやかセンター(図書館)	図書館	図書館	RC	2	1,354.0	1995	25	新	現状維持(長寿命化)
大宝排水機場保存館	排水機場	ポンプ室	W	1	50.0	2005	15	新	現状維持
六角レンガ蔵	倉庫	倉庫・物置	B	2	84.3	1908	112	旧	現状維持

(3) スポーツ・レクリエーション系施設

体育館は、村内に3施設あり用途が重複しているため、施設の劣化状態や利用状況等を見ながら施設の集約化を検討します。南部体育館については、当面の間使用を継続しますが、建替えのタイミングで、見直しを検討します。東グラウンド（観覧席・本部席）は、利用率が低いことから耐用年数のタイミングで廃止することを含め検討します。

【施設一覧】

施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積	建築年度	築年数	耐震基準	今後40年の再編方針
飛島村東グラウンド	観覧席、本部席	その他	RC	2	391.3	1992	28	新	見直し
飛島村すこやかセンター（体育施設）	温水プール	その他	RC	2	2,511.0	1995	25	新	現状維持（長寿命化）
飛島村公民館分館（体育施設）	体育館	体育館	RC	1	1,686.6	1978	42	旧	見直し
飛島村総合体育館	体育館	体育館	RC	4	4,428.9	1982	38	新	現状維持（長寿命化）
飛島村南部体育館	体育館	体育館	RC	2	1,459.1	1964	56	旧	見直し

(4) 産業系施設

飛島村産業会館は老朽化が進んでいますが、平成16年度の耐震改修工事により安全性は確保されている状況であり、日常的な修繕を行い適切な維持管理を行います。

【施設一覧】

施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積	建築年度	築年数	耐震基準	今後40年の再編方針
飛島村産業会館	事務室・倉庫	事務所	SRC	2	763.5	1961	59	旧	現状維持（長寿命化）
飛島村産業会館	倉庫	倉庫・物置	S	1	23.2	1976	44	旧	現状維持（長寿命化）
飛島村産業会館	車庫	車庫	S	1	80.8	2004	16	新	現状維持（長寿命化）
飛島村産業会館	備蓄倉庫	倉庫・物置	S	1	25.5	1995	25	新	現状維持（長寿命化）

(5) 学校教育系施設

飛島学園は、村内で唯一の施設であり、築年数が浅いことから、計画的な修繕等により長寿命化を図ります。将来的に、児童生徒数の減少に伴って余剰教室などが出てきたときには、そのスペースの有効利用を検討します。

【施設一覧】

施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積	建築年度	築年数	耐震基準	今後40年の再編方針
飛島学園（前期課程）	校舎棟	校舎・園舎	RC	2	7,526.9	2009	11	新	現状維持（長寿命化）
飛島学園（後期課程）	屋外倉庫1	倉庫・物置	RC	1	117.0	2009	11	新	現状維持（長寿命化）
飛島学園（後期課程）	屋外倉庫2	倉庫・物置	RC	1	37.4	2009	11	新	現状維持（長寿命化）
飛島学園（後期課程）	屋外倉庫3	倉庫・物置	RC	1	13.8	2009	11	新	現状維持（長寿命化）
飛島学園（後期課程）	体育館	体育館	RC	3	2,009.8	2009	11	新	現状維持（長寿命化）
飛島学園（後期課程）	校舎棟	校舎・園舎	RC	2	2,380.8	2009	11	新	現状維持（長寿命化）

(6) 子育て支援施設

飛島村立第一保育所は、築年数が40年を超えますが、2021（令和3）年度に大規模改修を行って快適な保育環境を整備し、その後も計画的な整備を行うなど長寿命化を図ります。児童クラブ及び飛島村すこやかセンター（児童館）も計画的に修繕等を行い長寿命化を図ります。

【施設一覧】

施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積	建築年度	築年数	耐震基準	今後40年の再編方針
児童クラブ（体育館1F）	児童クラブ（体育館1F）	体育館	RC	1	540.3	2009	11	新	現状維持（長寿命化）
飛島村すこやかセンター（児童館）	児童館	公民館	RC	1	315.0	1995	25	新	現状維持（長寿命化）
飛島村立第一保育所	体育倉庫	倉庫・物置	RC	1	9.0	1989	31	新	現状維持（長寿命化）
飛島村立第一保育所	便所及び倉庫	倉庫・物置	RC	1	9.0	1978	42	旧	現状維持（長寿命化）
飛島村立第一保育所	保育所	校舎・園舎	RC	2	1,285.9	1978	42	旧	現状維持（長寿命化）
飛島村立第一保育所	自転車置き場	自転車置場・置場	S	1	12.0	1978	42	旧	廃止

(7) 保健・福祉施設

保健・福祉施設は、長期の使用が見込まれるため、どの施設も計画的な修繕等により長寿命化を図ります。

【施設一覧】

施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積	建築年度	築年数	耐震基準	今後40年の再編方針
ふれあいの郷	事務室及びセンター	会館・本館	RC	1	1,632.4	2003	17	新	現状維持（長寿命化）
ふれあいの郷	渡り廊下	その他	RC	1	112.3	2003	17	新	現状維持（長寿命化）
ふれあいの郷	車庫、倉庫及びプロパン庫	倉庫・物置	S	1	264.5	2003	17	新	現状維持（長寿命化）
ふれあいの郷	倉庫	倉庫・物置	RC	1	7.0	2003	17	新	現状維持（長寿命化）
ふれあいの郷	屋外便所	便所	CB	1	10.8	2003	17	新	現状維持（長寿命化）
ふれあいの郷	温泉ポンプ小屋	小屋・畜舎	S	1	15.2	2006	14	新	現状維持（長寿命化）
ふれあいの郷	屋外便所	便所	W	1	34.8	2003	17	新	現状維持（長寿命化）
ふれあいの郷	足湯	浴場・風呂場	RC	1	18.0	2013	7	新	現状維持（長寿命化）
飛島村敬老センター	事務室及びセンター	会館・本館	RC	2	1,177.2	1979	41	旧	現状維持（長寿命化）
飛島村敬老センター	倉庫	倉庫・物置	RC	1	141.0	1990	30	新	現状維持（長寿命化）
飛島村敬老センター	車庫、倉庫及びプロパン庫	倉庫・物置	S	1	94.2	1979	41	旧	現状維持（長寿命化）
飛島村敬老センター	センター	会館・本館	RC	1	39.0	2003	17	新	現状維持（長寿命化）
飛島村すこやかセンター	事務室	事務所	RC	2	2,502.0	1995	25	新	現状維持（長寿命化）
飛島村子育て支援センター	校舎・園舎	校舎・園舎	RC	3	608.6	1970	6	新	見直し

(8) 行政系施設

本村役場は、2020（令和 2）年度に大規模改修を実施したところであり、長期的な使用を見込み、計画的な修繕等により長寿命化を図ります。消防施設については、計画的な修繕等により長寿命化し、耐用年数が来たら建替えを行います。

【施設一覧】

施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積	建築年度	築年数	耐震基準	今後 40 年の再編方針
飛島村役場	渡り廊下	その他	S	1	140.7	1982	38	新	現状維持 (長寿命化)
飛島村役場	倉庫	倉庫・物置	RC	1	83.1	1982	38	新	現状維持 (長寿命化)
飛島村役場	ブローアーム	滅菌室	S	1	23.4	1982	38	新	現状維持 (長寿命化)
飛島村役場	役場庁舎	庁舎	RC	0	5,924.1	1982	38	新	現状維持 (長寿命化)
飛島村役場	車庫及び防火倉庫（東側）	倉庫・物置	S	2	461.6	1997	23	新	現状維持 (長寿命化)
飛島村役場	車庫及び防火倉庫（西側）	倉庫・物置	S	2	675.4	2018	2	新	現状維持 (長寿命化)
飛島村役場	便所	便所	RC	1	34.0	1991	29	新	現状維持 (長寿命化)
飛島村役場	自転車置き場	自転車置場・置場	S	1	25.0	1982	38	新	現状維持 (長寿命化)
第 1 分団消防車庫	車庫	車庫	RC	1	31.5	1985	35	新	現状維持 (長寿命化)
第 2 分団消防車庫	車庫	車庫	S	1	31.5	2004	16	新	現状維持 (長寿命化)
第 3 分団消防車庫	車庫	車庫	S	1	31.5	1985	35	新	現状維持 (長寿命化)
第 4 分団消防車庫	車庫	車庫	S	1	31.5	1985	35	新	現状維持 (長寿命化)
第 5 分団消防車庫	車庫	車庫	S	1	31.5	1985	35	新	現状維持 (長寿命化)
第 6 分団消防車庫	車庫	車庫	S	1	31.5	1985	35	新	現状維持 (長寿命化)
第 7 分団消防車庫	車庫	車庫	S	1	31.5	1985	35	新	現状維持 (長寿命化)
竹之郷消防車庫	車庫	車庫	S	1	31.5	1985	35	新	現状維持 (長寿命化)
梅之郷消防車庫	車庫	車庫	S	1	24.0	1985	35	新	現状維持 (長寿命化)
三福消防車庫	車庫	車庫	S	1	12.0	1985	35	新	現状維持 (長寿命化)
汐除消防車庫	車庫	車庫	S	1	31.5	1985	35	新	現状維持 (長寿命化)
木場消防車庫	事務所	事務所	S	1	200.0	1978	42	旧	現状維持 (長寿命化)

(9) 供給処理施設

飛島村一般廃棄物最終処分場（污水处理施設）は、運用を停止しており、今後の活用について検討を行います。飛島村服岡ごみ投棄場は、将来的にエコプラザに転用を検討し、適切に維持管理を行います。

【施設一覧】

施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積	建築年度	築年数	耐震基準	今後40年の再編方針
飛島村一般廃棄物最終処分場（污水处理施設）	浸出水処理施設	処理場・加工場	RC	2	80.2	2003	17	新	廃止
飛島村一般廃棄物最終処分場（污水处理施設）	管理小屋	小屋・畜舎	S	1	16.4	2003	17	新	廃止
飛島村服岡ごみ投棄場	管理小屋	小屋・畜舎	S	1	9.9	1971	49	旧	転用
飛島村服岡ごみ投棄場	倉庫	倉庫・物置	S	1	64.8	1987	33	新	転用

(10) その他施設

飛島聖苑は、長期的な使用を見込み、2024（令和6）年度を目途に大規模改修を行い長寿命化を図ります。

南拠点避難所は、余剰スペースの活用を図りながら維持保全を行い、建替えのタイミングで、見直しを検討します。その他の避難所については、築年数も浅く、災害時に必要な施設であるため、適切に維持管理を行い長寿命化を行います。

【施設一覧】

施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積	建築年度	築年数	耐震基準	今後40年の再編方針
飛島聖苑	火葬場及び斎場	葬祭所・斎場	RC	2	1,341.0	1994	26	新	現状維持（長寿命化）
飛島村南拠点避難所	自転車置き場	自転車置場・置場	S	1	75.9	1994	26	新	見直し
飛島村南拠点避難所	渡り廊下	その他	S	1	120.6	1985	35	新	見直し
飛島村南拠点避難所	倉庫	倉庫・物置	CB	1	128.5	1985	35	新	見直し
飛島村南拠点避難所	倉庫	倉庫・物置	CB	2	121.0	1973	47	旧	見直し
飛島村南拠点避難所	避難所	校舎・園舎	RC	3	2,357.5	1970	50	旧	見直し
飛島村南拠点避難所	避難所	校舎・園舎	RC	3	1,427.5	1976	44	旧	見直し
飛島村南拠点避難所	避難所	給食室	RC	1	158.6	1966	54	旧	見直し
北拠点避難所	避難所	詰所・寄り場	S	3	1,799.9	2015	5	新	現状維持（長寿命化）
大宝一時避難所	避難所	詰所・寄り場	S	3	1,448.1	2014	6	新	現状維持（長寿命化）
三福一時避難所	避難所	詰所・寄り場	S	3	570.0	2014	6	新	現状維持（長寿命化）
新政成一時避難所	避難所	詰所・寄り場	S	3	1,697.3	2016	4	新	現状維持（長寿命化）
服岡一時避難所	避難所	詰所・寄り場	S	3	994.7	2017	3	新	現状維持（長寿命化）
梅之郷一時避難所	避難所	詰所・寄り場	S	3	1,800.0	2021	-1	新	現状維持（長寿命化）

※梅之郷一時避難所は、2021（令和3）年度に建設予定であるため、築年数を「-1」としています。

5 維持管理の計画

(1) 今後 40 年間の施設関連経費の試算

① 試算条件

■ 更新等の周期の設定

更新周期については、「2 公共施設維持管理の基本方針」で設定した事後保全及び予防保全それぞれの耐用年数とし、周期が来たタイミングで建替えを行うこととします。

日常修繕は、「予防保全（長寿命化）」型の維持管理において、屋根、外装、内装、電気設備、機械設備、外構の 6 部位について、部位別に設定した周期に費用を計上しています。なお、日常修繕の開始のタイミングは、劣化度評価の結果を踏まえて緊急度に応じて計上しています。また、屋根、外装、内装、外構の 4 部位については、更新及び大規模改修までの期間が 5 年以内の場合は、日常修繕は計上せず、電気設備、機械設備の 2 部位については、更新までの期間が 5 年以内に来る場合は、日常修繕は計上しません。

大規模改修は、「事後保全」型及び「予防保全（長寿命化）」型の両方において、屋根、外装、内装、外構の 4 部位について、それぞれ設定した周期に費用を計上しています。ただし、50 m²以下の小規模建物や車庫・倉庫等の内部仕上げがないような建物は除きます。大規模改修の実施時期は、建築年から算出しますが、大規模改修のタイミングを過ぎている建物については、計画初年度（2021（令和 3）年度）に計上します。なお、更新までの期間が 20 年未満の場合、大規模改修は計上しません。

表 部位ごとの日常修繕及び大規模改修の周期

部位	日常修繕周期	大規模改修周期
屋根	10 年	RC 造等：30 年
外装	10 年	S 造等：23 年
内装	10 年	W 造等：15 年
電気設備	15 年	-
機械設備	15 年	-
外構	10 年	RC 造等：30 年 S 造等：23 年 W 造等：15 年

表 日常修繕の周期の起点の考え方

劣化度評価	屋根、外装、内装、外構	機械設備、電気設備
A	10 年後	15 年後
B	5 年後	10 年後
C	0 年後（計画初年度）	5 年後
D	0 年後（計画初年度）	0 年後（計画初年度）

■改修等の単価の設定

建物の更新単価に、建物全体の建設費に対する部位ごとの構成比率並びに日常修繕費率及び大規模改修費率（日常修繕費及び大規模改修費の建設費に対する比率）を掛けることで、部位ごとの日常修繕及び大規模改修の費用を算出します。



図 費用の算出方法イメージ

表 用途別の更新単価

用途区分	更新単価 (円/㎡)
村民文化系施設、社会教育系施設、行政系施設	400,000
スポーツ・レクリエーション系施設、保健・福祉施設、供給処理施設、その他施設	360,000
学校教育系施設、子育て支援施設	330,000

※更新単価には建替えに伴う解体、仮設移転費用、設計費等も含む

表 部位別構成比率（建物種別ごと）

建物種別	屋根	外装	内装	機械設備	電気設備	外構
事務室・校舎	12%	8%	18%	10%	10%	3%
体育館	10%	10%	15%	6%	6%	3%
その他	10%	10%	23%	3%	3%	3%

表 修繕等の部位別構成比率

修繕区分	屋根	外装	内装	機械設備	電気設備	外構
大規模改修	50%	15%	30%	0%	0%	15%
日常修繕	10%	10%	10%	30%	30%	5%

②再編及び長寿命化の効果

本計画の方針に基づき、公共施設の保有量を縮減する再編を行った上で、計画的な予防保全により施設を長寿命化させる維持管理を実施した場合、今後40年間で掛かる施設関連経費は約245億円(約6.1億円/年)となり、事後保全の場合と比較して約84億円(約2.1億円/年)施設関連経費を縮減し、目標とする一年当たりの施設関連経費約5.5億円に近づけることができます。

しかし、将来的に人口減少、少子高齢化、扶助費の増加などで厳しい財政状況が見込まれ、現在でさえも、本村の基金が減少している状況を踏まえれば、決して楽観できる状況ではなく、本村の将来人口、財政状況、施設の状態、社会的ニーズなどの変化に柔軟に対応しながら、行政だけでなく、住民の方の理解、協力を得ながら再編を進め、更なるライフサイクルコストの削減などに努める必要があります。

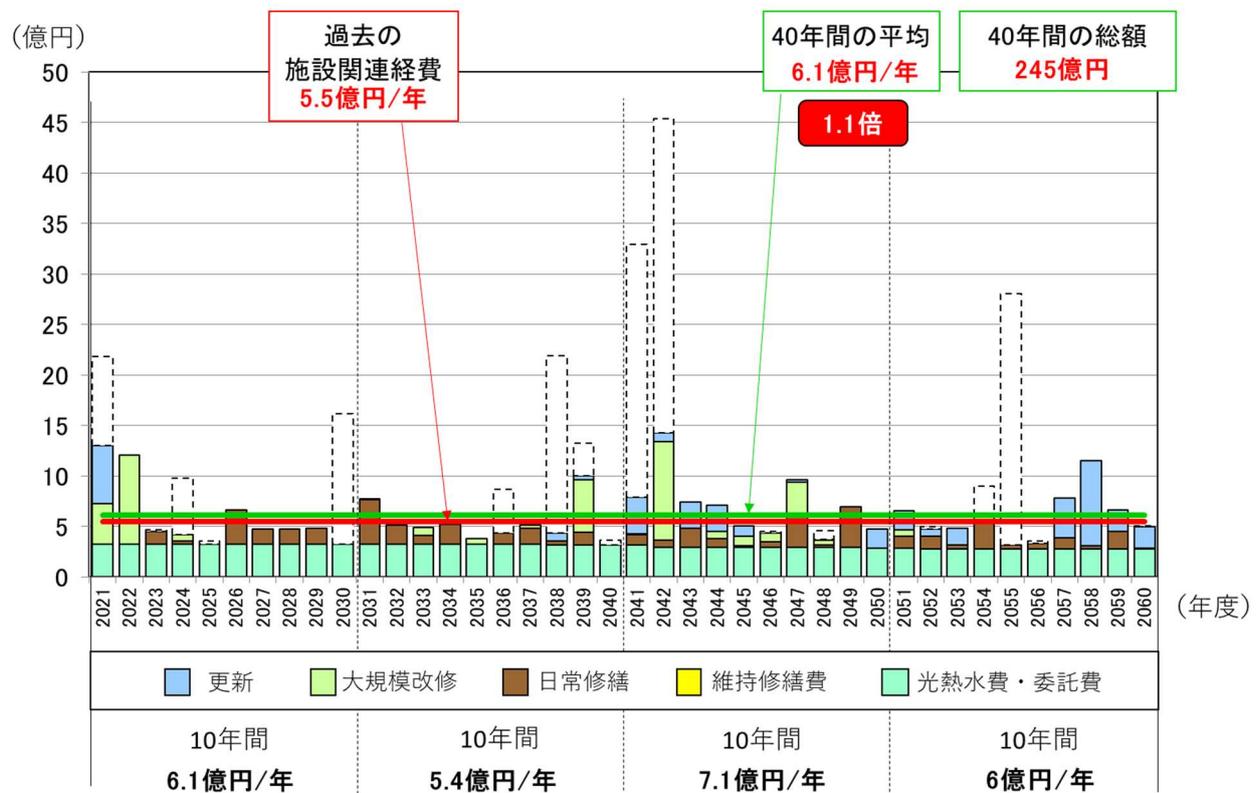


図 今後40年間の施設関連経費(再編及び長寿命化した場合)

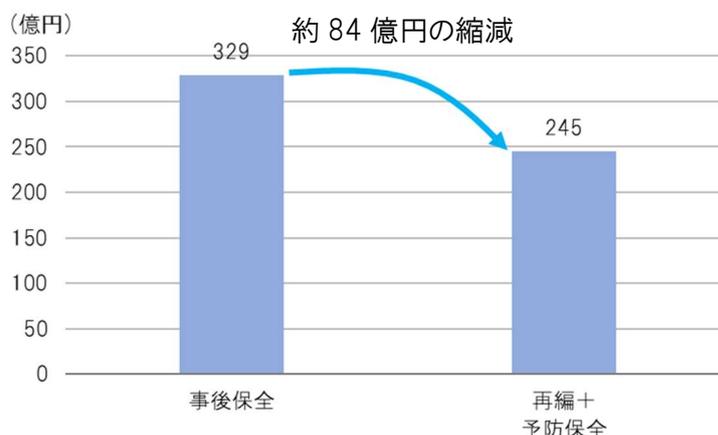


図 再編及び予防保全(長寿命化)の効果

(2) 今後 10 年間の実施計画

<改築（更新）>

(千円)

施設名	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
梅之郷一時避難所	569,960									
小計	569,960	0	0	0	0	0	0	0	0	0

<大規模改修>

(千円)

施設名	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
飛島村中央公民館		880,000								
飛島村第一保育所	403,007									
飛島聖苑				66,860						
小計	403,007	880,000	0	66,860	0	0	0	0	0	0

<日常修繕>

(千円)

施設名	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
飛島村公民館分館			20,902					43,866		
飛島村渚コミュニティセンター			5,395					9,591		
飛島村中央公民館			69			87,810		306		
飛島村すこやかセンター（図書館）							21,393			
飛島村すこやかセンター（体育施設）							32,995			
飛島村公民館分館（体育施設）			16,090					27,930		
飛島村総合体育館							58,196			
飛島村南部体育館			38,083							
飛島村産業会館			33,626							
飛島学園（前期課程）						98,113				
飛島学園（後期課程）						57,712				
児童クラブ（体育館1階）						6,508				
飛島村すこやかセンター（児童館）							4,106			
飛島村第一保育所						25,568				
ふれあいの郷						30,624				
飛島村敬老センター			4,349					44,506		
飛島村すこやかセンター							35,578			
飛島村子育て支援センター			4,711					17,090		
飛島村役場			1,960					1,591	96,104	
第1分団消防車庫			126					435		
第2分団消防車庫						561				
第3分団消防車庫			126					435		
第4分団消防車庫			126					435		
第5分団消防車庫			126					435		
第6分団消防車庫			126					435		
第7分団車庫			126					435		
竹之郷消防車庫			126					435		
梅之郷消防車庫			96					331		
三福消防車庫			48					166		
汐除消防車庫			126					435		
木場消防車庫			640					2,520		
飛島村服岡ごみ投棄場			40							
飛島村南拠点避難所				32,747					62,449	
北拠点避難所						7,451				
大宝一時避難所						17,985				
三福一時避難所						2,360				
新政成一時避難所						7,027				
服岡一時避難所							4,118			
小計	0	0	127,077	32,747	0	341,719	156,386	151,377	158,553	0

6 計画の推進に当たっての考え方

今後の公共施設整備に係る取組では、以下の点に留意して進めていきます。

①財源の確保

本計画に基づき、計画的な施設整備を進め、長寿命化を推進するため、財政規模の縮小を見据えながら、基金等の活用を踏まえた実施を図ります。

②全庁的な取組体制の検討

公共施設等のマネジメントを総合的かつ計画的に推進するため、事業化の優先順位や長寿命化などの取組みを全庁的に協議、決定する組織の仕組み作りを検討します。

③劣化状況の把握と一元的な情報の管理

法定点検に加えて、本計画策定においても使用した劣化状況調査シートを活用して、職員による定期的な目視点検を実施し、劣化状況を確実に把握します。また、施設の情報を一元的に管理し、事業の優先順位を検討することで効果的な整備・運営を行うとともに、公共施設等を取り巻く環境に適応するよう適宜見直しを図ります。

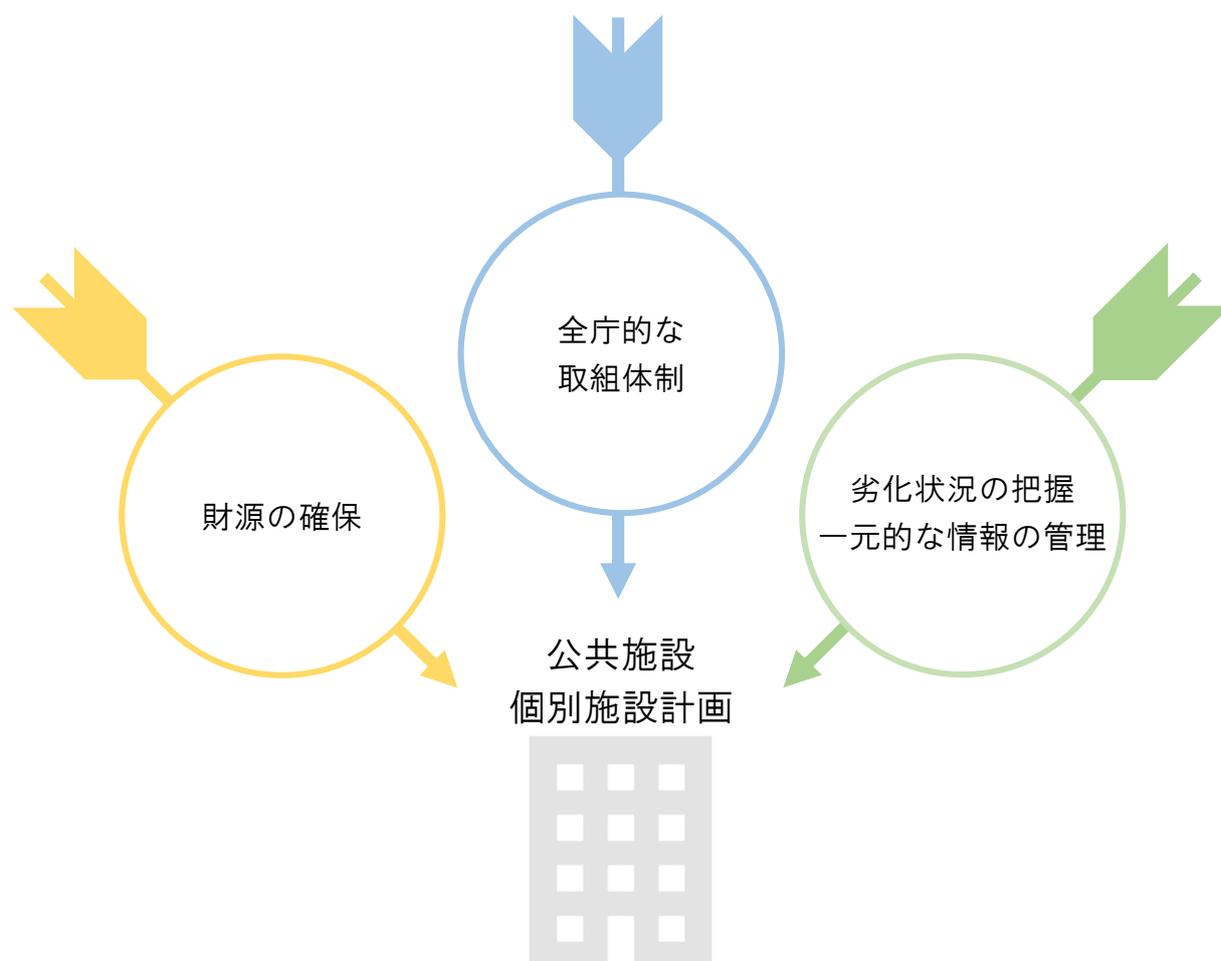


図 計画の推進に当たっての考え方



飛島村公共施設個別施設計画

発行：飛島村 令和3（2021）年3月

企画・編集：飛島村 総務部 総務課

住所：愛知県海部郡飛島村竹之郷三丁目1番地

電話：0567-97-3461

